

令和4年度 学校経営構想図
小平市立小平第一小学校 村松

東京都教育委員会の
教育目標

子供たちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間の育成に向けた教育を重視する。

小平市教育委員会の
教育目標

- ◇将来の社会を支えるすべての子どもの「生きる力」をはぐくみます ～自立 小平で基礎を培う～
- ◇学校・家庭・地域が互いを育て合い、子どもを支えます ～共生 小平で共に成長する～
- ◇市民が支える新たな生涯学習を実現し、次世代に引き継ぎます ～貢献 市民が小平を育てる～

小平第一小学校の教育目標

○考える子…今年度の重点

- ・やさしい子
- ・やりぬく子
- ・元気な子



社会の要請

学び方の変革 自ら調べ、考える学習への転換
GIGAスクール構想のさらなる推進
一人1台PCの家庭での活用と文房具化推進
具体策をもった働き方改革の実施と推進
SDGsへの取組を学校教育でも推進

校内研究 主題

深い学びにつながる一人一台端末を活用した指導法の工夫 ～文学作品を熟読して分析し、批評する児童の育成

学校経営の視点（目指す学校像）

★一人一人が大切にされ、地域とともに進む学校

- 1 子どもたちが輝き、笑顔あふれ明日が待たれる学校
(一小に学んで良かったと言える学校)
- 2 家庭・地域社会と連携した学校
(一小に通わせて良かったと言える学校)
- 3 教職員が個々の力を発揮し、
協働して活動する学校
(一小に勤務して良かったと言える学校)
- 4 安全で美しく、安心して学べ集える学校
(一小が地域の誇りと言える学校)



☆☆小平一小が取り組むべき課題☆☆

☆小・中連携教育をさらに推進し、改善点を明確にして五中校区のレベルアップを図る。

- 1 教師の協働体制の確立で「学力向上」を推進する。
- 2 個性の伸長と社会性の育成を目指し、地域とともに「健全育成」に取り組む。
- 3 コミュニティ・スクールとしての活動充実で、地域とウィンウィン(相互利益)の関係を築く。
- 4 魅力ある教職、持続可能な教育活動を目指して、働き方改革を推進する。

1 学力向上

《わからないゼロ》

- 1単位時間の絶対確保
- 一人1台PCの活用推進
- 持ち帰り家庭学習の充実
- 算数での習熟度別指導の徹底
- 補習日(月1・2回)の設定
- 学習の不足を補い学力向上

2 健全育成

《いじめをしないさせない》

- 学級会への取組で人間関係づくりを推進
- あいさつ運動で社会性の育成
- たてわり班を生かした活動推進
- 特性に配慮した授業の実施
- 環境整備に努め美しい学校に

3 地域連携

《地域とともにある学校》

- 学校経営協議会で創立150周年行事の推進
- 学校が見える学校広報の推進
- ボランティア組織の更なる充実
- 避難所運営への全面協力
- 放課後子供教室の充実と連携

4 働き方改革

《魅力ある教職、持続可能な教育活動を目指して》

- ・必要なものを順位付けをして実施検討
- ・教材費の口座振替実施の準備
- ・時間管理の徹底で在校時間11時間
- ・学校行事等の見直しでスリム化の推進

